

“ 平成24年度 尼崎市公開事業たな卸し ”

における点検結果を踏まえた

今後の取り組みについて

平成25年2月

尼崎市

1 公開事業たな卸しについて

(1) 目的

将来にわたって持続可能な行財政運営を維持していくために、市民等の参加を得て、市の事業の必要性や有効性、実施主体のあり方などを点検・評価することにより、市政の透明性を確保するとともに、職員の意識改革と行財政改革の推進を図ることを目的とする。

(2) 実施手法

市民公募委員や学識経験者で構成する尼崎市事務事業点検委員会により、16事業について、公開の場で事業の点検・評価を行いました。

(3) 実施日

平成24年7月7日(土)～8日(日)

2 公開事業たな卸しの点検・評価結果及びそれに対する市の対応方針等について

今回、点検・評価された事業について、それぞれの委員の意見等を踏まえ、本市で検討・協議した結果、その対応方針及び今後の進め方を決定いたしましたので、点検・評価結果と併せ、その内容を公表します。

3 今後の取り組みについて

今後は、対応方針に基づき、事業の改善等を進めていきます。また、引き続き検討する必要がある項目については、できる限り早期にその方針を決定し、事業の改善等に繋げていくとともに、その内容を公表します。

< 目 次 >

Aグループ

A - 1	ごみのないまちづくり事業	・・・ 1
A - 2	環境保全の啓発・活動支援事業	・・・ 2
A - 3	健康づくり事業	・・・ 3
A - 4	第2次救急医療補助金	・・・ 4
A - 5	歴史資料保存等関係事業	・・・ 5
A - 6	尼崎地域・産業活性化機構事務委託事業	・・・ 6
A - 7	尼崎地域・産業活性化機構等補助金	・・・ 7
A - 8	リサーチコア整備事業	・・・ 8

Bグループ

B - 1	学力向上クリエイト事業	・・・ 9
B - 2	尼崎高等学校運動クラブ競技力向上事業	・・・ 10
B - 3	学校情報通信ネットワークシステム関係事業	・・・ 11
B - 4	給食調理業務委託関係事業	・・・ 12
B - 5	防災対策等事業	・・・ 13
B - 6	私立幼稚園教育振興助成金	・・・ 14
B - 7	市立福祉会館等維持管理事業	・・・ 15
B - 8	尼崎市社会福祉協議会補助金	・・・ 16

公開事業たな卸しにおける点検結果を踏まえた今後の取り組みについて

単位:千円

事業番号	事務事業名	所管部署名	点検委員		市			事業費比較				
			点検結果	点検内容	対応の方向性	点検結果に対する考え方(対応方針)	今後の進め方	H25当初予算	H24当初予算	増減(H25-H24)	事業費増減の主な内容	
A-1	ごみのないまちづくり事業	経済環境局業務課	廃止	0	現状の取組をさらに広げ、発信していくこと。(シティ・プロモーションの観点、表彰制度の活用、自治会等へのアプローチ、他機関との連携など)	現状維持	行政・市民・事業者との協働の取組みによる事業展開の結果、「たそがれクリーンキャンペーン」にて、総参加人数が23年度実績を大きく上回るなどの効果を得たため、今後も連携拡大を行い、様々な媒体を通して本市のまち美化に関する情報を積極的に発信し、協働の取組みを拡大していく。	～ 引き続き市民・事業者との協働の取組みの推進、業務の効率的な執行、各施設管理者の取組みを牽引するような効果的な啓発の手法の検討など総合的な役割を担っていく。	103,817	103,847	30	・消耗品購入経費等の減
			民間実施	0								
			委託	0	民間への委託範囲の拡大及び委託料の検証を行うこと。		不法投棄の防止対策等の業務については警察との連携した取組み等が必要であり、公益性が高い業務であるため、引き続き公益財団法人尼崎環境財団へ委託する。 なお、効率的な業務の執行を行うことで委託料の適正化を進めていく。					
			協働	1								
			要改善	2	歩行喫煙禁止や不法投棄に関する条例化に向けた取組を検討すること。		煙草のポイ捨てを含めた不法投棄の防止に向けては、法律の規定に加え、すでに「空き缶等の散乱防止に関する条例」を制定しているため、今後とも法令や条例の趣旨に基づき、啓発を中心とした取組みを積極的に推進していく。 また、歩行喫煙に係る安全確保の課題や、健康への影響に関する課題についても、クリーンキャンペーン等を活用する中で、関係部局が連携し、啓発等に努める。					
			現状維持	2								
			拡充	1								

公開事業たな卸しにおける点検結果を踏まえた今後の取り組みについて

単位:千円

事業番号	事務事業名	所管部署名	点検委員		市			事業費比較			
			点検結果	点検内容	対応の方向性	点検結果に対する考え方(対応方針)	今後の進め方	H25当初予算	H24当初予算	増減(H25-H24)	事業費増減の主な内容
A-2	環境保全の啓発・活動支援事業	経済環境局環境創造課ほか	廃止	1	要改善	<p>本事業は主に環境に関する啓発事業を実施するものであり、その性質上総括的な成果指標を定めることは困難であるが、各個別事業は啓発内容や対象毎に目的を定めているため、参加者の人数や属性、アンケート結果の分析等を通じて、その目的に適した事業手法かどうかを検証し、改善に努めていく。</p> <p>また、環境保全の啓発・活動支援を目的として実施している事業については、類似事業の統合を図る。</p>	<p>「あまがさき環境オープンカレッジ推進事業」と「環境保全の啓発・活動支援事業」の統合により、環境保全の啓発事業を一本化する。</p> <p>また、環境保全の啓発・活動支援にかかる個別事業についてそれぞれの目的に適した事業手法となっているかなど、様々な角度から検証し、取り組む。</p>	4,815	4,626	189	<p>・「あまがさき環境オープンカレッジ推進事業(エコあまフェスタ)」に係る会場設営等委託料の増等</p>
			民間実施	2							
			委託	1							
			協働	0							
			要改善	1							
			現状維持	0							
			拡充	1							

公開事業たな卸しにおける点検結果を踏まえた今後の取り組みについて

単位:千円

事業番号	事務事業名	所管部署名	点検委員		市			事業費比較						
			点検結果	点検内容	対応の方向性	点検結果に対する考え方(対応方針)	今後の進め方	H25当初予算	H24当初予算	増減(H25-H24)	事業費増減の主な内容			
A-3	健康づくり事業	健康福祉局健康増進課	廃止	0	要改善	<p>新婚期や妊娠期など新しい生活スタイルを築く時や、大きく生活スタイルが変わる退職期などに、意識や行動変容を見出しやすいため、その節目の層に絞った事業を展開する。 なお、この層は本市の健康課題を抱えた層でもある。</p>	<p>これまで実施してきた「生活習慣改善事業」の対象者や事業内容を、新婚期や退職期に絞った事業に転換する。(平成25年度～)</p>	1,420	1,209	211	<p>・新婚期と退職期に特化した生活習慣改善に係る事業費の増 ・普及啓発冊子作成費用の増</p>			
			民間実施	0										
			委託	1								<p>健康づくり推進員活動が地域で浸透していくための手法を検討すること。 (地域の実情把握、推進員募集のあり方、学校教育との連携、事業の見える化など)</p>	<p>推進員の活動状況及び地域の生活環境や健康課題などを把握するとともに、企業等の健康づくりに対する取組などを調査・集約し、地域アセスメントの整理を行う。 その上で、地域の健康課題や健康づくりの取組状況をまとめ、発信するとともに、推進員活動の広がりに繋がる取組を検討・推進していく。</p>	<p>左記取組を以下の手順により実施する。 (ア) 推進員の活動状況の集約、生活環境を含む地域の健康状況の把握、企業や関係機関等の健康づくりに関する取組調査(平成24年度までに) (イ) 地域アセスメントの整理(平成24年度までに) (ウ) 地域の健康課題や健康づくりの取組等をまとめた啓発誌の作成・普及(平成25年度～) (エ) ホームページ等による広報、推進活動報告会や研修会の実施、推進活動の拡充取組に関する検討・推進(平成25年度～)</p>
			協働	0										
			要改善	4										
			現状維持	0										
			拡充	1										

公開事業たな卸しにおける点検結果を踏まえた今後の取り組みについて

単位：千円

事業番号	事務事業名	所管部署名	点検委員		市			事業費比較				
			点検結果	点検内容	対応の方向性	点検結果に対する考え方(対応方針)	今後の進め方	H25当初予算	H24当初予算	増減(H25-H24)	事業費増減の主な内容	
A-4	第2次救急医療補助金	健康福祉局保健企画課	廃止	1	補助金の積算根拠を明確にすること。	現在の補助単価については、平成16年度まで実施されていた国庫補助制度に基づく単価を踏襲している。その補助単価については、兵庫県などに確認するものの明確な積算根拠が確認できないため、今後とも市として補助していくことを踏まえて、改めて明確な積算根拠を設定していく。	国や県が定める医師の宿日直手当などを参考に、補助単価を設定する。(平成25年度～)	33,131	14,711	18,420	・補助金の増 補助単価の 見直し及び当 番日の増とそ れに伴う事務 費の増	
			民間実施	0								市民が納得できる救急医療体制を確保するという意味で補助金を精査すること。
			委託	0	要改善	1	尼崎市においては、輪番体制(年間193日)のみの受入体制であるため、市内病院の対応率は約8割程度となっており、また、診療科目も特に指定していないため、専門外の患者の受入ができない状態が発生している。					
			協働	0								拡充
			要改善	1	拡充	1	現状維持					
			現状維持	3								拡充
			拡充	1	拡充	1	現状維持					

公開事業たな卸しにおける点検結果を踏まえた今後の取り組みについて

単位:千円

事業番号	事務事業名	所管部署名	点検委員		市			事業費比較			
			点検結果	点検内容	対応の方向性	点検結果に対する考え方(対応方針)	今後の進め方	H25当初予算	H24当初予算	増減(H25-H24)	事業費増減の主な内容
A-5	歴史資料保存等関係事業	教育委員会 歴博・文化財担当	廃止	0	<p>本事業を実施するにあたっては、市民や事業者との協働の取組をより一層推進すること。 また、民間のノウハウを活用する仕組みを検討すること。</p> <p>文化財収蔵庫の市民等への更なるPRやアプローチを推進すること。</p>	<p>今後とも尼崎の歴史にゆかりのある歴史資料等を貴重な地域資産として収集し、市民共有の財産として後世に伝えていくことができるよう、継続的な事業実施に努める。 また、市民ボランティアとの協働による地域の歴史に触れることができる各種体験学習会や尼崎の歴史をわかりやすく紹介する人形劇の制作など、地域の歴史を子どもから大人まで広く紹介する取組みの充実に努めるとともに、収蔵資料の整理・保存・活用を職員とともに取組む市民ボランティアの養成等、市民・事業者との協働の取組みを通して、より一層の収蔵資料の有効活用を図る。</p> <p>現在の文化財収蔵庫は(仮称)歴史文化センター整備に向けた先行事業として、暫定的な整備をして開館したものである。 しかし、同センターの具現化に期間を要すると考えられることから、当面は、現施設をより有効に利用するために必要な改修を行った上で、土日開館に向けた準備を進めることで、より多くの市民が利用できる施設として整備・充実を図る。</p>	<p>～ ・平成25年度 児童・生徒や市民等の利用拡大に向けた現文化財収蔵庫の未整備4室の整備等を行い、市民ボランティアの更なる養成と協働の取組みの充実にに向けた内容の検討を行う。 ・平成26年度 整備した4室を活用して企画展、講座、体験学習会など市民ボランティアとの協働の取組みの充実を図る。</p>	24,578	5,082	19,496	<p>・文化財収蔵庫の講座室・企画展示室の整備等の増</p>
			民間実施	1							
			委託	0							
			協働	2							
			要改善	0							
			現状維持	1							
			拡充	2							

H25当初予算24,578千円のうち、文化財収蔵庫の整備にかかる一時経費として19,500千円を計上。

公開事業たな卸しにおける点検結果を踏まえた今後の取り組みについて

単位：千円

事業番号	事務事業名	所管部署名	点検委員		市			事業費比較			
			点検結果	点検内容	対応の方向性	点検結果に対する考え方(対応方針)	今後の進め方	H25当初予算	H24当初予算	増減(H25-H24)	事業費増減の主な内容
A-6	尼崎地域・産業活性化機構事務委託事業	経済環境局産業振興課	廃止	0	要改善	<p>当該事業については、市内全事業者に対し公平にサービスを提供する必要があり、利害関係が発生する民間等事業者に委託することはふさわしくないことから、公益財団法人尼崎地域産業活性化機構に委託している。</p> <p>同団体への委託は、市内事業所の情報や産業界とのネットワークを生かし、産業施策の専門的知識を持つ職員が事業を担うことで、施策を効果的・効率的に実施できる。</p> <p>そうしたメリットを活かすことができる11事業を委託しているものであり、その他の約30事業については、市が直接実施するか、入札・コンペ等で民間委託を実施している。</p>	<p>～</p> <p>事業の整理を行い、委託事業毎の事業評価を明確にした。</p> <p>今後、事業者ニーズを的確に捉え、より効果的な産業施策となるよう、事業者・産業団体との定期的なヒアリング、公益財団法人尼崎地域産業活性化機構との共同でのアンケート実施などにより、随時事業の見直し等を行う。</p> <p>長期的には、今後検討を行う(仮称)産業振興条例制定の過程で、行政・事業者・産業団体の役割・責務を明確にするよう検討する予定であり、条例の趣旨を踏まえた効果的な産業振興施策となるよう、各種委託事業の見直し等を行う。</p>	30,825	32,259	1,434	・商業活性化対策事業の見直しに伴う減
			民間実施	1							
			委託	3							
			協働	0							
			要改善	2							
			現状維持	0							
			拡充	0							

公開事業たな卸しにおける点検結果を踏まえた今後の取り組みについて

単位：千円

事業番号	事務事業名	所管部署名	点検委員		市			事業費比較						
			点検結果	点検内容	対応の方向性	点検結果に対する考え方(対応方針)	今後の進め方	H25当初予算	H24当初予算	増減(H25-H24)	事業費増減の主な内容			
A-7	尼崎地域・産業活性化機構等補助金	経済環境局産業振興課	廃止	3	現行の補助金による成果指標を明確にし、産業振興に資する効果的な補助金となるよう検討すること。	各事業に対して成果指標を定め、より効果的な補助金となるよう、補助対象の事業内容について検証を行う。	補助金の支出による効果を明らかにするため、補助金毎の成果指標を定めた。 長期的には今後検討を行う(仮称)産業振興条例制定の過程で、行政・事業者・産業団体の役割・責務を明確にするよう検討する予定であり、条例の趣旨を踏まえた効果的な産業振興施策となるよう、各種補助金の見直し等を行う。	34,949	33,592	1,357	・尼崎市地域産業活性化機構補助金(人件費補助)の増等			
			民間実施	0										
			委託	0										
			協働	0								機構の人件費補助については、将来的に自立できるようそのあり方を見直すこと。	機構の人件費補助金については、公益性のある事業を運営する上で必要最小限の補助とし、他の外郭団体の整理統合による雇用保障的に採用した職員分については、退職するまでの間に限定して補助を行う。	左記内容について機構と継続して協議を行う。
			要改善	3										
			現状維持	0										
			拡充	0										

公開事業たな卸しにおける点検結果を踏まえた今後の取り組みについて

単位:千円

事業番号	事務事業名	所管部署名	点検委員		市			事業費比較			
			点検結果	点検内容	対応の方向性	点検結果に対する考え方(対応方針)	今後の進め方	H25当初予算	H24当初予算	増減(H25-H24)	事業費増減の主な内容
A-8	リサーチコア推進事業	経済環境局産業振興課	廃止	2	<p>(株)エーリックに対する支援策の評価を行い、今後の改善策を検討する中で、年限を定めて、市からの貸付金を廃止し、健全な財務体質を構築した上で、自立を求めること。</p> <p>一方では、市内産業振興の観点や筆頭株主の責任として、市が支えていく観点での検討も必要である。</p>	<p>・ 民活法人支援事業貸付金については、6階買取り計画の中止等、(株)エーリック設立の経緯・経過から、市が資金調達を支援し、財務体質の健全化を図っていくために不可欠な支援として継続してきたものである。</p> <p>・ 本貸付金や土地借地料支援のほか、インキュベーション・マネジメント機能促進事業により、(株)エーリックの財務体質の健全化と、インキュベーションセンターとしての機能向上を支援してきた。</p> <p>その結果、(株)エーリックは約130社のベンチャー企業を支援し、入居率も80%台まで向上し、平成20年度には単年度決算黒字化を果たしたが、財務体質は依然として厳しい状況にある。</p> <p>・ 平成20年度に行財政構造改革推進プランとして当該事業の見直しを行い、貸付金の継続を前提に約2,100万円の土地借地料支援を廃止したところである。</p> <p>今後は、(株)エーリックと貸付金の減額等について協議を行っていくとともに、市の関与のあり方についても検討を行う。</p>	<p>・ 平成25年度から、貸付金の減額を行う。</p> <p>また、今後は市の関与のあり方についても検討を行う。</p>	799,664	820,481	20,817	貸付金の減額等による減
			民間実施	0							
			委託	0							
			協働	0							
			要改善	3							
			現状維持	0							
			拡充	1							

公開事業たな卸しにおける点検結果を踏まえた今後の取り組みについて

単位:千円

事業番号	事務事業名	所管部署名	点検委員		市			事業費比較					
			点検結果	点検内容	対応の方向性	点検結果に対する考え方(対応方針)	今後の進め方	H25当初予算	H24当初予算	増減(H25-H24)	事業費増減の主な内容		
B-1	学力向上クリエイト事業	教育委員会 学校教育課	廃止	0	これまでの学力向上クリエイト事業を検証し、その結果を明らかにすること。	拡充	<p>学力・生活実態調査の結果により、本市の児童生徒の学力水準は調査実施当初に比べ改善傾向にあり、特に平成24年度については、中学2年の結果がかなり上昇していることから、本事業を含めた学力向上の取組に一定の成果があったものと考えられる。</p> <p>しかしながら、活用する力に関する問題等に課題が見られることから、今後はそれらの定着に向けた取組を進める。</p> <p>また、学力向上の成果が表れている学校の取組を市内全体に広めるための方策を検討していく。</p>	<p>～</p> <p>・各学校は、保護者や地域と自校の学力向上に係る課題を共有し、計画を策定するとともに、本事業の支援メニューも含めた学力向上策を保護者等に公表するなど、保護者や地域とともに学力向上を推進できる体制を整える。</p> <p>・平成24年度において成果の現れている学校の広報活動を行う。</p> <p>・活用する力を育むため、新たに「活用型学習支援」や「活用型教員指導力向上支援」を支援内容に追加する。</p>	96,819	88,624	8,195	<p>・思考力、判断力、表現力といった活用する力の育成を図る支援内容の新設による増</p>	
			民間実施	0									
			委託	0									
			協働	1									
			要改善	0									より学力の向上を図るために、現行の支援メニューを見直し、財源を捻出する中で新たな効果的な事業を構築すること。その際には、地域の力、民間団体等を学力向上クリエイト事業に取り込むような内容も検討すること。
			現状維持	1									<p>学習指導要領や本市の子どもたちの実態を踏まえ、平成25年度から、基礎的・基本的な知識や技能の習得とともに、それらを活用する力の育成を図るため、次の支援内容を充実させる。</p> <p>・活用型の授業づくりに向けた校内研修を進めるため、大学教員等の派遣を行う。</p> <p>・主体的に学習できる子どもたちを育てるため、放課後学習等において自主学習のできる環境を充実させる。</p> <p>・先進校等を訪問し、そこから学んだことを校内や市内全体に広めるシステムを構築する。</p>
			拡充	4									

公開事業たな卸しにおける点検結果を踏まえた今後の取り組みについて

単位:千円

事業番号	事務事業名	所管部署名	点検委員		市			事業費比較			
			点検結果	点検内容	対応の方向性	点検結果に対する考え方(対応方針)	今後の進め方	H25当初予算	H24当初予算	増減(H25-H24)	事業費増減の主な内容
B-2	尼崎高等学校運動クラブ競技力向上事業	教育委員会 学校教育課	廃止	0	要改善	<p>～</p> <p>尼崎高等学校の体育科は、設置から12年が経過したが、その間、特色としている競技力向上のみならず、学力や生活面でも向上しており、地域の評価の高さや市内の中学生の目標となるなどの成果を上げてきた。</p> <p>しかし、一方で12年間継続してきた各事業についても、その効果的な活用や重点化について検討していくことが必要な時期にさしかかっている。</p> <p>本事業については、尼崎高等学校体育科の教育目標の一つである競技力の向上に資するため、コーチングスタッフの配置やトレーニング指導等を行い、生徒の体力・運動能力の向上を目指して実施しているものであることから、今後については、その効果的な活用や重点化について検討を進めていく。その際には、指摘されている内容も含めて検討していくものとする。</p>	<p>～</p> <p>平成24年度～25年度 平成24年度は、尼崎高等学校の教職員と教育委員会事務局職員が一体となって、体育科の予算等に係る検討会を立ち上げた。今後、現場の状況を踏まえながら課題の抽出や分析を行い、より効果的な事業実施に向けた見直しを検討する。</p> <p>平成26年度 見直し内容の実施</p>	12,091	13,433	1,342	・コーチングスタッフ制度等の事業費の減
			民間実施	0							
			委託	0							
			協働	0							
			要改善	6							
			現状維持	0							
			拡充	0							

公開事業たな卸しにおける点検結果を踏まえた今後の取り組みについて

単位:千円

事業番号	事務事業名	所管部署名	点検委員		市			事業費比較			
			点検結果	点検内容	対応の方向性	点検結果に対する考え方(対応方針)	今後の進め方	H25当初予算	H24当初予算	増減(H25-H24)	事業費増減の主な内容
B-3	学校情報通信ネットワークシステム関係事業	教育委員会教育総合センター	廃止	0	要改善	<p>市のネットワークシステムとの回線共有化など、全体的な事業費圧縮に向けた方策については、関連する部局が連携する中で、速やかに評価・検討を行う。</p> <p>当該事業は、教職員の事務の効率化を図ることにより、児童生徒に関わる時間を確保し、ICTを活用したわかりやすい授業を推進することが最大の目的であることから、児童生徒の学習指導等に関する指標について検討していく。</p> <p>セキュリティ対策については、個人情報データや重要な学校機密データの流出を防ぐ策を引き続き講じるとともに、成績等の漏洩リスクを回避するための対策を施すことで、学校の情報セキュリティのさらなる向上に取り組んでいく。 こうした現行のセキュリティ対策を確保していくとともに、教職員の意識向上に向け、学校内の組織体制の見直しを含めた取組を充実していく。</p>	<p>関連部局が連携する中で、ネットワーク回線の共有化など、全体的な事業費圧縮に向け、費用面・運用面からの検討を引き続き行う。</p> <p>各校の情報教育担当者及び学校業務改善委員会との連携により、目的達成が可能な評価指標を今後設定する。</p> <p>の内容を踏まえ、学校情報セキュリティの更なる向上に取り組むとともに、教職員の意識向上に向けた取組みを充実させる。</p>	105,199	106,069	870	・基幹システムの貸借期間満了に伴う貸借料の減等
			民間実施	0							
			委託	0							
			協働	0							
			要改善	6							
			現状維持	0							
			拡充	0							

公開事業たな卸しにおける点検結果を踏まえた今後の取り組みについて

単位:千円

事業番号	事務事業名	所管部署名	点検委員		市			事業費比較				
			点検結果	点検内容	対応の方向性	点検結果に対する考え方(対応方針)	今後の進め方	H25当初予算	H24当初予算	増減(H25-H24)	事業費増減の主な内容	
B-4	給食調理業務委託関係事業	教育委員会 学校保健課	廃止	0	献立作成や原材料調達なども含めた委託内容について検討すること。	現状維持	<p>献立については、学校給食を「生きた教材」として食育を推進するため、一定の目的とねらいを付けて献立作成を行っており、原材料調達についても各種検査(放射性物質検査等)を行っている。</p> <p>また、献立作成及び原材料調達については、外国産や添加物なども含め、安全安心な食材の確保の観点から市が責任を持って対応すべきであると、PTAより委託開始時から強い要望があることから、引き続き市が責任を持って対応していく。</p>	サービスを受ける側の保護者の要望も強くあることから、献立作成及び原材料調達については、今後も市が責任を持って対応していく。	643,070	620,292	22,778	給食調理業務委託校の増(26校 28校)
			民間実施	0								
			委託	0								
			協働	1	委託料の妥当性について再検討すること。	プロポーザル方式の業者選定であるが、委託料についても審査項目の1つとしており、引き続き、業者選定委員会の中で、委託料を含めて総合的に判断して業者選定していく。	PTA代表、学識経験者、小学校長代表、税理士で構成した業者選定委員会において、選定基準の協議を毎年行っており、委託料の審査についても協議した結果、平成23年度募集分から募集案内の中で委託料の見積りの適正な算定を求めており、引き続きより詳細な審査を行っていく。					
			要改善	1	業者委託により、良くなる部分を市民にしっかり説明し、学校給食として力を入れている部分についてもっとPRすること。	学校給食運営委員会や保護者試食会での意見やアンケート結果を、各学校のホームページや給食だよりなどを通じ、さらにPRしていく。	<p>これまで、学校給食運営委員会、PTA主催学校給食試食会、尼崎市教育委員会定例会、尼崎市議会文教委員協議会、ホームページで、委託実施状況の検証内容を報告しており、今後は新たな取組として、学校給食運営委員会や保護者試食会での意見やアンケート結果を、各学校のホームページや給食だよりなどを通じ、さらにPRしていけるよう、各学校と連携し、取り組みを進めていく。</p>					
			現状維持	3								
			拡充	1								

公開事業たな卸しにおける点検結果を踏まえた今後の取り組みについて

単位:千円

事業番号	事務事業名	所管部署名	点検委員		市			事業費比較									
			点検結果	点検内容	対応の方向性	点検結果に対する考え方(対応方針)	今後の進め方	H25当初予算	H24当初予算	増減(H25-H24)	事業費増減の主な内容						
B-5	防災対策等事業	総務局 防災対策課	廃止	0	目指すべき姿を明確にし、協働の取組を進めていくためにも、数値目標の設定が必要である。	対応の方向性	防災において目指すべき姿とは、 ・「自助」や「共助」の意識醸成 ・災害時に速やかな復旧・復興を図る「公助」の機能強化 にあると考えている。 こうした観点から、尼崎市地域防災計画の見直しを行うほか、市民に対して更に周知徹底を図っていく。 また、数値目標としては、本市総合計画においても採用している「地域で自主的に行われる防災訓練の実施回数」を指標とする。	津波等一時避難場所の指定拡大を図っていくとともに、数値目標を引き上げていくためにも、引き続き「地域における防災力向上事業」を実施し、実際に地域において避難訓練が行えるよう、側面的支援を行っていくほか、市政出前講座の随時実施や、防災フォーラムを開催するなど、地域の防災力を高めていく取組を行っていく。 なお、平成25年度以降には、新たな被害想定等に基づく地域防災計画の見直しを行っていく。	26,580	9,271	17,309	・地域防災計画の見直しによる増等					
			民間実施	0													
			委託	0													
			協働	3									拡充	本事業においては、多種多様な団体や事業者等、幅広い市民の参画が必要であることは本市としても認識しており、引き続き働きかけを行っていく。	市民参加型の訓練である「1.17は忘れない 地域防災訓練」において、平成24年度は新たに緊急速報メール等を使用した災害初期行動訓練「ひとり一人がはじめメール尼崎市一斉防災訓練」を実施するほか、平成25年度から市内各所に海拔表示板を設置し、津波に対する日頃からの注意・啓発に努めていく。		
			要改善	0												地域防災について地域の自主的な防災組織だけでなく多種多様な団体や事業者、関心のない市民等を巻き込むための仕掛けを検討し、担い手育成についても取り組み、地域の防災力を高めること。	
			現状維持	1													各部署が連携することは重要と考えている。このため、災害発生時には全庁的な組織として「災害対策本部」を設置するほか、現在も事務レベルの会議体である「地域防災計画等検討委員会」などを通じて協議を行っている。
			拡充	2													

H25当初予算26,580千円のうち、地域防災計画等見直し事業にかかる一時経費として18,000千円を計上。

公開事業たな卸しにおける点検結果を踏まえた今後の取り組みについて

単位:千円

事業番号	事務事業名	所管部署名	点検委員		市			事業費比較				
			点検結果	点検内容	対応の方向性	点検結果に対する考え方(対応方針)	今後の進め方	H25当初予算	H24当初予算	増減(H25-H24)	事業費増減の主な内容	
B-6	私立幼稚園教育振興助成金	教育委員会学務課	廃止	1	要改善	<p>当該補助金は、園児の健康増進に関する事業の支援、教員の資質向上に関する事業の支援、教材購入事業に関する支援を行っており、幼稚園教育の振興を図るうえで有効であると考えられるが、効果の測定が難しい面がある。</p> <p>そのため今後は、助成した効果を明確にする観点から、各幼稚園の課題の把握、解決につながるような各園からの提案型事業を一部取り入れる形で事業の見直しを検討する。</p> <p>なお、事業の見直しにあたっては、「子ども・子育て新システム」の動向を踏まえながら検討する必要があるため、平成27年度から本格施行される同システムの始動に合わせ、新たな教育助成金として事業の再構築を図る。</p>	<p>～</p> <p>平成25年度～平成26年度</p> <p>・子ども・子育て新システムに係る施策の検討と併せて補助事業のあり方の検討を行う。</p> <p>・私立幼稚園連合会との提案型研修メニューについて協議、調整を行う。</p> <p>・私立幼稚園への助成対象事業内容の説明を行う。</p> <p>・各園に平成27年度事業計画の提出を要請する。</p> <p>平成27年4月</p> <p>・新たな助成金事業として実施する。</p>	19,200	19,200	0	-	
			民間実施	0								
			委託	0								
			協働	0								
			要改善	4								<p>助成金の効果測定が図れるような仕組みにすること。</p>
			現状維持	1								
			拡充	0								

公開事業たな卸しにおける点検結果を踏まえた今後の取り組みについて

単位:千円

事業番号	事務事業名	所管部署名	点検委員		市			事業費比較							
			点検結果	点検内容	対応の方向性	点検結果に対する考え方(対応方針)	今後の進め方	H25当初予算	H24当初予算	増減(H25-H24)	事業費増減の主な内容				
B-7	市立福祉会館等維持管理事業	市民協働局 市民活動推進担当 ほか	廃止	0	各福祉会館の利用実態、稼働率等について、実態把握すること。	全ての福祉会館において、年間の利用実績、稼働率等の報告を受けることとする。 なお、契約上も報告義務を記載し、ルール化する。	平成24年度中に貸付先である社会福祉協議会の協力を得ながら、左記報告内容を義務付けていく。								
			民間実施	0											
			委託	0									実態把握した上で、今後福祉会館のあり方について、公共施設全体の中で検討すること。	「公共施設の最適化に向けた取組」の中で、現在、地域振興センター、地区会館、地区公民館等を中心に議論を進めているところである。これら一連の取組方針を定めていく中で、今後、福祉会館についても、そのあり方について、検討を進めていく。	の利用実態等を把握した上で、平成25年度以降福祉会館の今後のあり方を地域とともに検討を進める。
			協働	0											
			要改善	6											
			現状維持	0											
			拡充	0											
				4,235	4,136	99	・戸ノ内会館の光熱水費の微増								

公開事業たな卸しにおける点検結果を踏まえた今後の取り組みについて

単位:千円

事業番号	事務事業名	所管部署名	点検委員		市			事業費比較					
			点検結果	点検内容	対応の方向性	点検結果に対する考え方(対応方針)	今後の進め方	H25当初予算	H24当初予算	増減(H25-H24)	事業費増減の主な内容		
B-8	尼崎市社会福祉協議会補助金	市民協働局 市民活動推進担当	廃止	0	要改善	社会福祉協議会本部の調整機能や地域自治を果たす支部機能について、本市の地域特性を踏まえて人件費補助しているが、どのような事務や人材に補助しているのか、見える形で公開されていないため、今後「見える化」していく。 なお、人件費補助金については、更なる経営努力を促すなかで、適正な配分に努めていく。	社会福祉協議会の定款、組織図、取扱事務内容のほか、職員の給与総額、予算・決算の概要等について、平成25年1月から同協議会のホームページにおいて公表している。 なお、社会福祉協議会への人件費補助については、市から同協議会へ支出している全体経費を踏まえつつ、補助金や委託料のあり方を関係部局と連携しながら、検討していく。	104,350	102,394	1,956	・尼崎市社会福祉協議会補助金(人件費補助)の増等		
			民間実施	0									
			委託	0									
			協働	2								社会福祉協議会への加入率を高めるために、若い世代も興味を持つような魅力的な事業を検討すること。	社会福祉協議会と連携する中で、平成24年度中に加入率向上に向けた具体策を検討し、平成25年度にその具体策を実施できるよう進めていく。
			要改善	3								地域福祉計画の推進や高齢化社会の更なる進行が見込まれるなか、社会福祉協議会が果たすべき役割が高まっている。現在、市と社会福祉協議会とともに、より具体的な加入率向上施策の検討に着手しているところであり、今後も引き続き加入率向上に資する取組が推進できるよう積極的に協力していく。	
			現状維持	1									
			拡充	0									
								H25当初予算	H24当初予算	増減(H25-H24)			
全体集計								2,044,743	1,979,226	65,517			
全体集計(一時経費除く)								2,007,243	1,979,226	28,017			